

教育の基本方針

幼児・教師・保護者・地域の人々とのふれあいを大切にしたい望ましい人間関係の基礎づくりをめざした教育を行う。また、幼・保、小、中の縦のつながりと園・家庭・地域の横のつながりの中で、教育基本法や県市の教育の基本方向に基づき、幼児一人一人の特性を尊重した「生きる力」の基礎をはぐくむ教育を実践する。

本園の教育目標

こころ豊かにたくましく生きる力の基礎をはぐくむ
～豊かな生活体験をとおして～

めざす幼児像

- 明るく元気な子ども
- やさしい子ども
- がんばる子ども
- ・ ようちえんだいすき
- ・ ともだちだいすき、なかよしいっぱい
- ・ わくわくいっぱい
- ・ あそびだいすき

めざす幼稚園像

- のびのびと遊べる幼稚園
- 信頼感のある温かい幼稚園
- 違いを理解し合える幼稚園
- 安全に気を配る幼稚園

めざす教師像

- こどもの気持ちに寄り添い共感できる教師
- こどもを等しく愛する教師
- 特性を理解し丁寧な指導支援ができる教師
- 常に課題意識をもち研鑽する教師

重点努力事項

- ・ 基本的な生活習慣の定着に向け発達に応じた環境の工夫と家庭との連携を通して推進する
- ・ 一人一人のこころの動きにより添った確かな保育を実践する
- ・ 人権教育を中心に据えた教育を実践し、信頼と愛情による幼稚園づくりを推進する
- ・ 自己の健康に留意し、謙虚さと自己研鑽に惜しみなく取組み実践につなぐ
- ・ 幼保小中高の連携を推進し、なめらかな接続につなぐ心身のたくましさを育成する
- ・ 栽培活動を通して、望ましい食習慣の形成につなぐ
- ・ 生活の中での気づきや疑問にじっくりと向き合い、聞いたり伝えたりする力を育成する
- ・ やつしろスピリッツ3つの柱の実践を行う